

■ インバータの接続にヒューズは必要か

バッテリーとインバータの間にヒューズが必要かどうかについてご説明いたします。
 インバータは保護用のヒューズを内蔵しています。大電流による大きな破損や発火などの事故を防ぎます。
 バッテリーとの間にヒューズを入れることでバッテリーケーブル接続時または何らかの原因でバッテリーの(+) / (-)がショート状態となったときにバッテリーを保護します。
 バッテリーが誤ってショート状態になると発熱や発火する危険性があり、安全のためにはヒューズやブレーカーの取り付けを推奨しています。



■ ヒューズの選定

- 即断形以外のヒューズを選びます
 インバータをバッテリーに接続する際に平常動作時を大幅に上回る電流が流れます。
 即断形のヒューズでは、この電流でヒューズが切れてしまうためご使用いただけません。
- インバータの定格出力に合わせてヒューズを選定します。
 以下の表はインバータの定格出力とシステム電圧に対する電流です。
 この値を参考にヒューズを選定して下さい。以下は目安です、値を保証する者ではありません。

	125W	250W	350W	600W	700W	1000W	1500W	2000W	3000W
12V	14A	28A	39A	66A	77A	110A	166A	220A	326A
24V	7A	14A	19A	33A	38A	55A	83A	110A	163A
48V	3.5A	7A	9.5A	16.5A	19A	27A	41A	55A	81A

VFシリーズインバータのターボモードは上記の電流が1.2倍となります。
 ACにモーターを内蔵した製品を使用するとヒューズが切れる場合があります。